



# かがやけ！古枝っこだより

鹿島市立古枝小学校  
学校だより No.9  
令和5年9月7日(木)  
校長 松本 博紀

学校教育目標 「かがやけ！『古枝スピリッツ』やる気・優しさ・元気いっぱい」



## “9月！前期の後半が始まりました！子ども達の心の安定と落ち着いた学校生活の定着をめざします！”

8月25日に「前期後半の始まりの会」をしました。夏休み明け元気いっぱいに登校してくれた子ども達に久しぶりに会えて嬉しく思いました。真っ黒に日焼けした子ども達がいる中、あまりの暑さのため室内で過ごすことが多くなった子ども達も多かったのではないかと思います。以前の夏休みからすると期間も1週間ほど短くなっており、子ども達の思い

からすると「もう少し休みたい」という気持ちもあるのではと感じたところです。子ども達には、9月1日までの1週間で生活のリズムを整えましょうという話をしましたが、多くの子ども達が元気に歩いて登校する姿を見せてくれ、子ども達の順応する力に驚いているところです。左上の写真は、3年生の中西ともきさんと山口めいさんの2人が3年生の下駄箱をチェックしながら靴をそろえている様子です。「玄関は学校の顔である」と言われます。外から来られる保護者や地域の方、外部の方々などのお客さんが目にされます。下駄箱の靴や傘箱がきれいに整頓されていると本当に気持ちがよいものです。子ども達にも、靴箱や傘箱をきれいにしている方が気持ちがよいという感覚を身につけてくれたらと思います。夏休み明けの3年生二人の姿に心が癒やされた瞬間でした。

## “黒髪を自然を満喫した5年生の宿泊学習でした！”



夏休みが始まった7月21日～22日に、5年生の宿泊学習がありました。行き先は、武雄市山内町にある黒髪少年自然の家でした。子ども達は、宿泊学習のめあてを「集団での宿泊訓練を通して、規律・協同・友情・奉仕・忍耐などの精神を学ぶとともに、野外活動や自然探求活動を行うことで心と体を鍛える」として様々な活動に挑戦しました。1日目は、午前中に黒髪山登山をしました。誰一人へこたれることなく頂上まで登り切った子ども達は、頂上からの絶景を堪能したようでした。午後は、キャンプファイヤーの出し物の練習をするなどして少しゆっくりとした時間を過ごし、キャンプファイヤーの前に「スイカ割り」などをしてみんなで楽しみました。

その後、いよいよキャンプファイヤーが始まりました。第1部は、山の神（校長）や女神（山田ひよりさん）から火の守に火を渡す儀式がありました。火の女神役のひよりさんはとても似合っていて神秘的でした。



そして、第2部では、各班で考えたクイズやダンス、怖い話などの出し物をみんなで鑑賞して楽しみました。みんなでやるから楽しさも倍増するのだと子ども達を見ながら感じたところです。最後の第3部では、黒髪を自然と今日1日に感謝をしてキャンプファイヤーが終わりました。2日目は、午前中「わんぱく大冒険」をしました。班別に、各ポイントのクイズに答えながらコースを回りました。



この活動も友達と協力しながら楽しく活動することができたと思います。5年生の子ども達にとって、普段の学校生活や家庭生活では味わえない経験であったと思います。この貴重な体験や経験を今後の学校生活や家庭生活の中で生かしてくれたらと思います。

## “夏休み中の子ども達のがんばりもすばらしかったです！”



古枝小の子ども達は、長い夏休み中に習字やポスター、工作など多くのことに取り組みました。保護者の方々のご支援もあってのことだと思っておりますがどの作品も子ども達の頑張りがよく表れていました。左の写真は、4年生が書いた夏の思い出の絵です。書かれている人の表情がよく、家族や友達と遊んだりしたことなど楽しい気持ちが伝わってきました。夏休みの作品の多くは、夏季作品審査に出していますので木工作品等の一部の作品が教室に展示されています。8日の授業参観の折にご覧下さい。

## “後期に向けて子ども達同士の学び合いや個人用パソコンの活用を推進します！”



今年度が始まって5ヶ月が過ぎました。9月で1年の折り返しになりますが、本校の取組で少し遅れていると感じている部分があります。それは、「子ども同士が学び合う授業」とそれに伴う「個人用パソコンの活用」です。通常の授業では、どうしても教師の話が多くなってしまい、児童に考えさせたり話し合わせたり、個人用パソコンを活用したりする時間が少なくなってしまう現状にあります。本年度はデジタルドリルを購入しており、まずは授業

時間の後半5~7分程度で使ったり、自宅に持ち帰ったりして子ども達の取り組み方やその効果も見ながら使っていきたいと考えています。子ども達同士が学び合う授業も個人用パソコンの活用も目的は子ども達が「楽しい」「分かった」「なるほど」とやる気を持って取り組めるようにすることです。そのような授業の創造こそ、子ども達の理解を助けるだけでなく、子ども達同士の人間関係もよりよいものにしていくと考えています。左写真は、1年生算数のまとめの授業における学び合いの様子です。右は、3年生社会のデジタルドリルの活用場面です。



## “「地域と共に創る学校プロジェクト」の活動の紹介です！”

### 【9月1日 3・4時間目 5年生総合「かかしづくり」】

9月1日(金)、5年生の米作り学習で「かかしづくり」に取り組みました。4つのグループに分かれて一体ずつ作るのですが、材料等学校で用意した物以外に着なくなったズボン等持ち寄って協力して立派なかかしを作りました。身長が180cm以上もあるかかし、近日中に学習田に設置する予定です。

## “9月1日 運動会のリーダーに向けての話をしました！”

9月1日(金)の昼休みに10月22日(日)の地区との合同運動会に向けて、本校体育主任の松尾先生から早くも運動会リーダーに向けての心構え等(あいさつ・時間を守る・身だしなみ)の話がありました。その後、色別に分かれて担当の先生から今後のスケジュールについての話がありました。今年度の運動会については、4年ぶりの地区との合同運動会になるため、日程や種目などの調整をしているところです。次回の学校便りでお知らせしたいと思います。



## “登校時の車両の乗り入れについて保護者・地域の皆様へのお願いです！”

今年度から登校時車両進入禁止のお願いをしたところ多くの保護者地域の皆様方のご理解とご協力のおかげで子ども達が安全に登校することができています。ただ、一部の方が8時過ぎてから校門から車を入れてこられる場面も見られます。今一度、下記の点に留意していただきますようお願いいたします。

### 1 門扉の開閉にかかわらず登校時の車両進入は禁止

※「歩いて登校」が原則です。送る場合は近くの祐徳神社駐車場等まで。ただし、許可証がある場合(自力登校が難しい)は、体育館周辺に駐車して保護者が玄関まで歩いて連れてきます。